

センターだより

第6号

平成 29(2017)年 1 月 9 日発行
吹田市立教育センター
大阪府吹田市出口町 2-1
TEL 06-6388-1455
FAX 06-6337-5412
メール s-educ@suita.ed.jp

繋ぐ→支える→発信・リードする教育センター

吹田市立教育センターにおける教育相談

教育センターでは、来所・電話相談や全小学校への出張教育相談を実施していますが、それらは臨床心理士の資格を持つ「教育相談員」が対応しています。

教育相談員から見た、今の子供の姿 ～「心の器」と様々なサイン～

人との関係の中で生きていることは、人と楽しさや喜びを共有しますが、自分の思いだけを通すことはできず、属する集団に合わせることも必要になってきます。そのために自分の思うようにならない怒りや、集団に入れないと感じる孤独感や不安感が起こったり、周りに合わせすぎて疲弊することがあると思います。また成長することは、いろいろなことができるようになる喜びや達成感とともに、「こうありたい自分」と「現実の自分」のギャップや自分の限界に気が付き、無力感や自己嫌悪を感じることもなります。

これらの不快な感情をぶつけてこられると、受け手も共感しにくかったり、受け止めるのがしんどくなったりする場合があります。悩みがあつたりうまくいかない時というのは、これらの不快な感情がうまく消化できず、どんどんと溜まって「心の器」からあふれてしまい、自分の中で何が起きているのかわからずに混乱し、苦しさを感じないようにするなど心が機能しなくなる状態だと思われます。それが不登校や、暴言や暴力、身体症状や自傷、強迫行動…様々なサインになって現われます。出し方は様々ですが、根この部分は同じだと思います。

最近はこのような気持ちを感じる「間」を持たないように、ゲームや動画を見るなど何かに夢中になったり、自分の存在の希薄さを、SNSで「承認」を求めることで埋めようとしていたりするように感じます。

教育相談員が「聴く」ものとは

「どうしたらいいのか教えてほしい」という問いを、相談員はよく求められます。検索すれば多くの知識や方法がわかる時代ですが、心の変化だけはどうしたらいいのか、すぐに正しい方法が見つかりません。同じ不登校の状態であっても、要因や背景は子供一人ひとり違い、だからこそ目の前の子供自身を見つめる目と聴く耳が大事です。

相談員は子供にかかわる保護者や先生達から話を聴いたり、本人に面接や検査を通して会ったりすることで彼らの様々な特性を理解し、彼らの言動や症状の背景にある感情はなんであるのかを「聴く」ようにします。

赤ちゃんには固くて自分では食べることができない食べ物を、大人が柔らかく小さくして、子供が消化しやすくするように、相談員は子供が抱えきれない感情を一緒に抱え、子供が受け止めやすいように咀嚼して「寂しいだね」「なんかもやもやしているんだね」など感情に名前を付け、言葉で伝え返すことをしています。そのプロセスの積み重ねが、少しずつ子供自身に自分の心を見つめる空間（余裕）が出てきて、不快な感情を自分のモノとして受け止め、それをコントロールできるようになったり、さらに言葉で感情を相手に伝えようとする気持ちが湧く可能性があります。さらに自分への気づきは他者への気づきや思いやりにもつながっていくと思われます。

相談員は、時には具体的アドバイスをし、子供の特性に合った環境整備を家庭や園・学校にお願いすることもあります。しかし子供が表現することをじっくり待つことと関心を持つことが大事であり、時間をかけることで、子供が今後出会う困難や辛い出来事にぶつかっても、自分で対応したり考えたりする力をつけ、自分を待ってくれる人がいるとわかり、信頼感につながります。

相談を通じて願うこと

相談の中では、できたことや強い自分を発見するだけではなく、「こんな自分があるんだ」とできないことや弱さなど隠したい気づきたくない自分が露呈し、そこから逃れようとして相談を中断することもあります。子供がいろいろな感情を「味わう」ことで心が生き、成長に伴う痛みや傷つき、悲しみを抱えながらも、「こういう自分でもいいんだ」と思うことができる丈夫な心の器を育て、さらに社会の中で自分の位置を見つけることができるように、また、周囲の大人が支えていけるようにしていきたいと願っています。

いじめ・不登校・その他の教育相談

平成29年度版

子供たちや保護者の相談に応じます

次のような相談におこたえています

不登校、学習・発達、友人関係、いじめ、進路・就学、情緒・行動

(チック、爪噛みなどの習癖、心因性が疑われる頭痛・腰痛などの身体症状がある、手洗いを頻繁にするなどの強迫症状がある、暴言を吐くなど気持ちが行動に出やすいなど)

来所・電話相談

◎対象 吹田市在住の満3歳～18歳までの本人・保護者

◎日時 毎週月～金曜日(年末年始・祝日は除く)及び第3日曜日の午前9時～午後5時(来所相談のみ木曜日は午後9時まで)

◎予約・電話相談 教育センターへ電話 ☎6384-4488

いじめのなやみ相談専用ダイヤル
☎ 6337-5411

◎担当者 教育センター教育相談員

出張教育相談

◎対象 園児、小学生、中学生、保護者、教職員

◎派遣 全36小学校へ(夏休みなど長期休業中は除く)

◎予約 各小学校 または
教育センターへ電話 ☎6384-4488

◎担当者 教育センター教育相談員

スクールカウンセラー (SC)

◎対象 小学生、中学生、保護者、教職員

◎派遣 全18中学校へ(年間35回)

◎予約 各中学校へ電話

◎担当者 SC (大阪府派遣)

出 張 教 育 相 談			
相談場所	曜日	相談場所	曜日
吹田第一小学校	水曜日	片山小学校	木曜日
吹田第二小学校	木曜日	山田第一小学校	木曜日
吹田第三小学校	火曜日	山田第二小学校	木曜日
吹田東小学校	火曜日	山田第三小学校	木曜日
吹田南小学校	木曜日	山田第五小学校	火曜日
吹田第六小学校	火曜日	東山田小学校	木曜日
千里第一小学校	木曜日	西山田小学校	水曜日
千里第二小学校	木曜日	西山田小学校	火曜日
千里第三小学校	月曜日	北山田小学校	木曜日
千里新田小学校	月曜日	千里丘北小学校	木曜日
佐井寺小学校	火曜日	佐竹台小学校	月曜日
東佐井寺小学校	火曜日	高野台小学校	月曜日
岸部第一小学校	木曜日	津雲台小学校	火曜日
岸部第二小学校	水曜日	古江台小学校	火曜日
豊津第一小学校	木曜日	藤白台小学校	水曜日
豊津第二小学校	火曜日	豊山台小学校	水曜日
江坂大池小学校	火曜日	桃山台小学校	木曜日
山手小学校	月曜日	千里たけみ小学校	木曜日

ス ク ー ル カ ウ ン セ ラ ー			
相談場所	曜日	相談場所	曜日
第一中学校	月曜日	豊津西中学校	月曜日
第二中学校	木曜日	山田中学校	木曜日
第三中学校	火曜日	西山田中学校	火曜日
第五中学校	火曜日	山田東中学校	木曜日
第六中学校	火曜日	千里丘中学校	木曜日
片山中学校	金曜日	高野台中学校	月曜日
佐井寺中学校	金曜日	豊山台中学校	水曜日
高千里中学校	月曜日	竹見台中学校	木曜日
豊津中学校	月曜日	古江台中学校	火曜日

吹田市適応指導教室

〈光の森活動・学びの森活動〉

◎学校に行けない児童・生徒を対象に、教育センター及び吹田市自然体験交流センターで「光の森」活動を、竹見台多目的施設で「学びの森」活動を行っています。

〈家庭訪問活動〉

◎外出することが困難な児童・生徒を対象に、毎週一回程度、フレンド(学生ボランティア)が家庭訪問を行っています。

◆いずれの活動も学校をとおしての申込となります。
学校の担任やスクールカウンセラー、教育相談員に相談してください。

お問い合わせ 吹田市立教育センター

〒564-0072 吹田市出口町2-1

☎ 6388-1455
FAX 6337-5412

【 情報教育機器の更新に向けて 】

今回は、職員室やコンピュータ教室に配備する着脱式(デタッチャブル)ノートPCを紹介します。このPCの特徴は、液晶部分とキーボード部分が分離することです。教職員の場合は、職員室ではノートPCとして活用できるため、教材作成や成績処理等ができます。普通教室ではタブレットとして活用できるため、職員室で作成した教材提示が容易になります。一方、児童・生徒の場合は、コンピュータ教室ではノートPCとして活用できるため、資料や作品を作成できます。普通教室ではタブレットとして活用できるため、コンピュータ教室で作成した資料や作品を提示しながらプレゼンテーションが容易になります。

保管庫(コンピュータ教室用)

着脱式(デタッチャブル)ノートPC(教職員用)

また、付属のアクティブペン(スタイラスペン)を使えば、小さい文字や細かい線を描くことも可能です。タブレットカバーやストラップも付属しているので、落下等による破損を防止します。その他にも、職員室やコンピュータ教室に充電機能がある保管庫を設置し、防犯面や利便性の向上を目指します。

特別支援教育事例検討研修「学習領域」

講師 大阪医科大学LDセンター 西岡有香先生

10月26日(木) 吹田市立教育センター

10月26日(木)に、大阪医科大学LDセンターの西岡有香先生を講師としてお招きし、学習に課題がある児童への支援について学ぶ事例検討研修を実施しました。西岡先生の研修は今年2回目となり、1回目のテーマである「発達障害のある児童生徒の実態に即した支援の在り方」をより深めることができたように思います。

今回は、市内小学校2年生の児童についての事例検討でした。事例を通して、「読み」「書き」につまづきがある児童・生徒の背景や、支援の方法を教えてくださいました。短い時間の中でも、たくさんの学びが詰まった研修となりました。

受講後の感想には、「困っている児童について、なぜ困っているのかを考える必要性を再確認できた。」「一つの事例について、じっくり考えることが出来てよかった。」「つまづき」には色々な要因があることが分かった。」などがありました。この研修で得た学びを、ぜひ自校で活かせるようお願いしています。



☆研修PICK UP☆

【研修番号】99
【日 時】12月15日(金) 15:30~17:00
【場 所】千里市民センター 大ホール
【研 修 名】「特別な支援を要する子供と保護者への支援のあり方」
【講 師】千里金蘭大学
准教授 斎藤 富由起 先生

【研修について】
特別な支援を必要とする園児・児童や、知的な発達に遅れはないものの、学習面や生活面で何らかの困難がある園児・児童とその保護者について、幼稚園・小学校の教職員としての理解を深め、支援のあり方を考えます。

【研修番号】110 ※ヤングリーダー研修を兼ねる。
【日 時】11月27日(月) 15:30~17:00
【場 所】吹田市立教育センター 視聴覚室
【研 修 名】「いじめ防止・対応研修」
【講 師】奈良教育大学教職大学院
教授 粕谷 貴志 先生

【研修について】
講師としてお迎えする粕谷教授は、グループアプローチをとおして、個の発達を援助する「心理的援助」について研究されています。児童・生徒を理解する視点や手立て、理解にもとづいた具体的な実践についてともに考え、人間関係の育成をとおした「いじめ」のない学級経営・学校づくりを目指しましょう。

さつきらるーむ



初任者・経験年数の少ない教員が、授業づくりや学級づくり等の悩みを個別相談できるところです。

◆ 申込方法は次の2つの方法があります。

(1) 教育センター研修申し込みシステムを活用

【研修番号】700 【研修講座名】さつきらるーむ

※備考欄に、[①希望日時 ②相談内容 ③連絡先(メールアドレスまたは電話)]を記入

(2) 教育センター宛メールに以下の内容を記載して申し込む。

※送信先: ①校務なび@SA メッセージにて、初任者研修担当宛

②Webメール s-educ@suita.ed.jp

[①メール件名: さつきらるーむ ②学校名 ③名前 ④希望日時 ⑤相談内容]

◆ 改めて、教育センター担当より、日時・内容について確認の連絡をします。

◆ 毎月第2火曜日・木曜日(原則)
17:30~18:30
※日時は相談に応じます。

次の相談日は
11月14日(火)
12月12日(火)
14日(木)
です。



11・12月の教職員研修予定



講座名	番号	研修テーマ・講師名・概要等	会場	日時	対象
初任者研修	初任者研修 フレッシュ研修	37 「適応指導教室について」 講師 不登校児童・生徒支援員 築谷 康夫 他	吹田市自然体験 交流センター	11月30日(木) 13:45～17:00	中学校 初任者教員 新規任用講師
ステップアップ研修	ステップアップ 研修Ⅰ	57 ステップアップ研修Ⅰ(小学校)「授業づくり4」(代表研究授業) 小学校第4学年道徳 授業者 佐竹台小学校 教諭 石井 恵梨沙 指導助言 高野台小学校 教諭 中西 亮	佐竹台小学校	11月24日(金) 14:35～17:00	ステップアップⅠ研修 受講者(小学校教諭)
		58 ステップアップ研修Ⅰ(中学校)「授業づくり4」(代表研究授業) 中学校第1学年道徳 授業者 片山中学校 教諭 中村 研吾 指導助言 吹田市立教育センター 指導主事	片山中学校	11月13日(月) 14:30～17:00	ステップアップⅠ研修 受講者(中学校教諭)
	ステップアップ 研修Ⅱ	63 ステップアップ研修Ⅱ 選択研修A「通級指導教室に学ぶ」 授業・講義 千里たけみ小学校 指導教諭 川向 博子 通級指導担当者	高野台小学校	11月17日(金) 15:45～17:00	ステップアップⅡ研修 選択受講者
		64 ステップアップ研修Ⅱ 選択研修A「光の森に学ぶ」 講師 不登校児童・生徒支援員 築谷 康夫 不登校児童・生徒対応研究員 小林 優	吹田市自然体験 交流センター	11月29日(水) 13:45～17:00	
ヤングリーダー研修	79 「いじめ防止・対応研修」 奈良教育大学教職大学院 教授 粕谷 貴志	教育センター 視聴覚室	11月27日(月) 15:30～17:00	ヤングリーダー研修 対象者	
10年経験者研修	28 「10年経験者による代表研究授業」 授業者 第二中学校 教諭 船橋 壮 指導助言 青山台中学校 教頭 酒井 睦美	第二中学校	11月27日(月) 13:30～17:00	中学校10年経験者研修受講者	
教育課題別研修 (10年経験者研修における 吹田市選択研修)	106 「地域福祉教育」 大阪教育大学 教授 新崎 国広	教育センター 視聴覚室	11月13日(月) 15:30～17:00	教職員 ※教育課程推進担当者会 を兼ねる	
	110 「いじめ防止・対応研修」 奈良教育大学教職大学院 教授 粕谷 貴志	教育センター 視聴覚室	11月27日(月) 15:30～17:00	教職員 ※ヤングリーダー研修を兼ねる	
	112 「同和教育について」 大阪人間科学大学 非常勤講師 岡本 工介	教育センター 視聴覚室	11月17日(金) 15:30～17:00	教職員 ※人権教育担当者会を兼ねる	
	115 「職場でのコミュニケーションについて」 大阪メンタルヘルス総合センター 臨床心理士 高橋 美智子	教育センター 視聴覚室	12月5日(火) 15:45～17:00	教職員 ※ステップアップ研修Ⅱ 選択研修を兼ねる	
授業づくり 研修	授業づくり 研修(国語)	142 小学校国語科 授業づくり研修 明星大学 客員教授 白石 範孝	北山田小学校	12月4日(月) 14:45～17:00(予定)	教職員
	授業づくり 研修(道徳)	149 調査研究グループ 道徳公開授業 授業者 岸部第二小学校 教諭 並川 富紀子 講師 大阪教育大学 教授 金光 靖樹	岸部第二小学校	11月21日(火) 14:35～17:00	教職員
スクール リーダー 研修	スクール リーダー研修C	86 「学校長の立場から事務職員に期待すること」 講師 東佐井寺小学校 校長 有岡 雅裕	教育センター 第1会議室	11月22日(水) 15:30～17:00	事務職員(主幹・主査)
教科 領域 別 研修	英語教育研修	131 「中学校英語科公開授業・研究協議」 授業者 山田中学校 教諭 橋本 道信 指導助言 追手門学院大学 教授 松宮 新吾	山田中学校	11月10日(金) 14:30～17:00	中学校教職員
	英語教育研修	129 「小学校外国語活動公開授業・研究協議」 授業者 千里新田小学校 教諭 佐藤 綾那 指導助言 吹田市教育委員会 指導室 指導主事 荒木 大輔	千里新田小学校	11月16日(木) 14:35～17:00	小学校教職員
	英語教育研修	132 「指導者英語カススキルアップ(A日程・基礎編)」 講師 オオサカイングリッシュビレッジ インストラクター ※12月5日(火)「指導者英語カススキルアップ(A日程・応用編)」研修と2回連続受 講が原則	オオサカ イングリッシュ ビレッジ	11月14日(火) 15:30～17:00	小学校教職員
	英語教育研修	133 「指導者英語カススキルアップ(A日程・応用編)」 講師 オオサカイングリッシュビレッジ インストラクター ※11月14日(火)「指導者英語カススキルアップ(A日程・基礎編)」研修と2回連続受 講が原則	オオサカ イングリッシュ ビレッジ	12月5日(火) 15:30～17:00	小学校教職員
教特 育別 研修 支援	特別支援教育 コーディネーター 研修	219 発達障がい理解と実践④ 「自立に向けて考えておくこと」 巡回コーディネーター 竹見台中学校 教諭 山口 ひろみ	教育センター 視聴覚室	12月14日(木) 15:45～17:00	教職員
専門 職 研 修	学校図書館 担当者研修	91 学校図書館づくり ～教員と読書活動支援者の連携～ 千里たけみ小学校 読書活動支援者 木下 裕美	教育センター 視聴覚室	11月29日(水) 16:00～17:00	小・中学校学校図書館担当者
	事務職員 研修	92 先輩事務職員に学ぶ ～実践報告を交えて～ 山田東中学校 主査 安達 大輔 南山田小学校 副主査 森本 勝英	教育センター 視聴覚室	11月10日(金) 15:30～17:00	採用1～5年目までの事務職員
	養護教諭 研修	98 養護教諭から伝えたいこと ～円滑な児童・生徒対応のために～ 吹田東小学校 指導養護教諭 小木小百合 佐井寺小学校 指導養護教諭 賛宏恵 南千里中学校 指導養護教諭 坪倉光恵	教育センター 視聴覚室	12月4日(月) 15:30～17:00	養護教諭
幼稚園・小学校教育 研修	99 特別な支援を要する子供と保護者への支援のあり方 千里金蘭大学 准教授 齋藤 富由起	千里市民センター 大ホール	12月15日(金) 15:30～17:00	小学校教職員 市内公私立幼稚園教諭 公私立保育園保育士 ※ステップアップ研修Ⅱ 選択研修を兼ねる	

※各講座の詳細は、各学校に送付する実施要綱を御覧ください。

